

日米豪印フェローシップ第2期生の募集について

2021年9月に開催された日米豪印首脳会合において、4か国の首脳レベルの合意により日米豪印フェローシップの創設が発表されました。このフェローシップは日米豪印4か国の科学、技術、工学及び数学分野（STEM分野）における優れた学生が米国の大学院で修士号ないし博士号取得を目指すにあたり奨学金を支給するものです。

このフェローシップの運営・管理は、2023年12月に、米国のシュミット財団から国際教育研究所（IIE）に移管され、今般、第2期生の募集が始まりました。今回からASEAN10か国の学生にも門戸が開放されております。

日本の学生の皆様にも積極的に応募いただきたいと考えておりますので、貴大学の関係学部等に下記のフェローシップの情報の周知をお願いします。

なお、フェローシップの詳細については、下記のウェブサイト（FAQ部分に個別の記載があります）を確認するよう併せお伝えいただきたくよろしく申し上げます（随時、情報が更新される予定）。

記

日米豪印フェローシッププログラム概要：

（2024年2月6日現在、ウェブサイトに掲載されている主な情報です。情報は随時更新予定。）

1 対象者（申請資格）

- ① 申請時に18歳以上
- ② 日米豪印、またはASEAN10か国の国籍者ないし合法的永住者
- ③ 2024年8月までにSTEM分野の学士号を取得している者
- ④ 学部レベルで優秀な学業成績を修めていること
- ⑤ 大学院進学希望者は、2024-2025年度開始予定の米国を拠点とする大学のSTEM大学院プログラムに出願済みであること
- ⑥ 現在、米国の修士課程または博士課程に在籍している場合は、2024-2025年度の全期間、対象となるSTEM大学院課程にフルタイムで在籍していなければならない、等。

2 フェローシップ内容

- ① 学業費用として奨学金4万ドルを支給。
- ② STEM、政府、社会で活躍する優秀な人材との関係構築の機会を提供。

3 申請方法

- ① オンラインによる申請。
- ② 申請者情報（履歴書）、小論文3本、推薦状3通（うち2通は申請者の学力を説明できる教授、残り1通は職場関係者又は他の学識経験者）等を提出。（応募書類は全て英語）

4 選考プロセス

- ① 書類選考、②専門家審査、③パネル面接（最終）を実施。

5 選考基準

- ① STEM分野での優秀な学業成績、②STEMによる社会貢献への情熱、③好奇心、思いやり、誠実さ、④主体性、⑤革新性と創造性

6 スケジュール

応募締切：2024年4月1日午後5時（米国東部時間）

7 照会先

日米豪印フェローシップ ウェブサイト(英語、日本語)：www.quadfellowship.org

照会先：quadfellowshipinfo@iie.org

【関連情報】

外務省ホームページ（第2回日米豪印首脳会合）

https://www.mofa.go.jp/mofaj/fp/nsp/page4_005424.html

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100238176.pdf>

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100238180.pdf>

【本周知作成元】（※本フェローシップの詳細についての問い合わせは上記7へ照会下さい。）

外務省大臣官房人物交流室

電話：03-3580-3311

文部科学省大臣官房国際課

電話 03-5253-4111